

	かなざわしぶんかほーる
	金沢市文化ホール
茶道体験	金沢市高岡町15-1
中心部	TEL 076-223-1221 FAX 076-223-1299
	MAP P36 C-3 http://www.bunka-h.gr.jp
茶室「閑清庵」で茶道を体験	
<p>「閑清庵」は昭和57(1982)年金沢四百年記念事業として建てられた金沢市文化ホールの1階に造られた茶室です。本格的な茶道を体験できる四畳半切本勝手の茶室と、気軽にお茶を喫することが出来る立礼席との2室があります。</p>	
	
<p>☎1回90分 円40人まで(1日2回) 円350円 日2カ月前電話、FAXで申込</p>	
<p>開9:00～(体験は10:00～15:00) 日毎月第2・4水曜日(変更有り)、年末年始 日なし 日北陸鉄道バス「南町」下車 徒歩5分 日可 日見学のみ場合は1週間前までに電話・FAXにて応相談</p>	

	かなざわしりつなむらきねんびじゅつかん
	金沢市立中村記念美術館
抹茶体験	金沢市本多町3-2-29
中心部	TEL 076-221-0751 FAX 076-221-0753
	MAP P36 D-4 http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/nakamura/
茶道文化、美術の名品800点	
<p>金沢の老舗酒蔵の当主だった中村栄俊氏から寄贈された茶道具など約800点を所蔵。茶道美術の名品をはじめ江戸時代の絵画、古九谷、加賀象嵌など、金沢の茶道文化と伝統工芸を紹介する美術館です。庭の見える休憩室で抹茶も楽しめます。</p>	
	
<p>☎30分 円最大24人 円100円(抹茶、干菓子) 日事前に電話・FAXで連絡してください</p>	
<p>日一般300円(20人以上団体250円)、65歳以上200円、高校生以下無料 日9:30～17:00(入館は16:30まで) 日年末年始12/29～1/3、展示替えのとき 日20台、(大型バスは要事前連絡) 日北陸鉄道バス「本多町」下車、3分 日可</p>	

	てらしまくらんどていあと
	寺島蔵人邸跡
抹茶体験	金沢市大手町10-3
中心部	TEL 076-224-2789 FAX 076-224-2789
	MAP P37 E-2 http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/terashima/index.htm
加賀藩中級武士の屋敷跡	
<p>加賀藩中級武士・寺島蔵人の屋敷跡で、画家でもあった蔵人の秀作などを展示しています。池泉回遊式の趣深い庭園も散策できます。茶室で心静かに抹茶を一服味わえます。</p>	
	
<p>☎約20分 円6人 円1人 300円(抹茶体験) 日1週間前までに電話・FAXで</p>	
<p>日一般300円 団体(20人以上)250円 65歳以上200円、高校生以下無料 日9:30～17:00(入館は16:30まで) 日年末年始(12月29日～1月3日) 日3台 日北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩3分</p>	

	きゅうえどむらしせつ かやぶきのうかぐん
	旧江戸村施設 茅葺き農家群
建造物	金沢市湯涌荒屋町42
野田山・湯涌	TEL 076-235-1267 FAX 076-235-1267
	MAP P39 D-5 http://www4.city.kanazawa.lg.jp/
懐かしい茅葺きやいろいろ	
<p>金沢市湯涌町の旧江戸村内に移築・展示されている歴史的な建造物13棟を再度移築する整備が進んでいます。移築が完了した茅葺き3棟を「茅葺き農家群」として先行的に一般公開しています。</p>	
	
<p>☎1時間程度 円20人程度 日20人を超える団体は1週間前までに電話で歴史建造物整備課まで 電話:076-220-2208</p>	
<p>日無料 日9:00～17:00 日毎週火曜日。ただし、火曜日が祝日の場合には、その次の平日 日向かいのみどりの里駐車場を利用。80台 日北陸鉄道バス(湯涌温泉行き)「湯涌温泉」下車、徒歩5分 日可(園路の通行は可能。建物内は不可)</p>	



☐体験・見学所要時間 ☑体験・見学可能人数
 ☒体験料金 ☓お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ☑開館時間 ☑定休日
 ☒駐車場 ☑交通アクセス ☑車イス対応 ☑備考



かなざわくらしのはくぶつかん

金沢くらしの博物館

施設見学 金沢市飛梅町3-31
 中心部 TEL 076-222-5740 FAX 076-222-5740
 MAP http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/minzoku/index.htm
 P37 E-4

市民の暮らしの変遷たどる

生活に関する資料をはじめ、職人道具、戦後の変化を象徴する電化製品などを展示し、金沢のくらしについて紹介します。博物館の建物は、明治の洋風木造学校建築で、館内では、金沢伝統の遊び「旗源平」も体験できます。



☑30分 ☑20人 ☑無料 ☑1週間前までに電話・FAXで

☑無料 ☑9:30~17:00(ただし入館は16:30まで) ☑年末年始(12/29~1/3) ☑3台 ☑北陸鉄道バス「石引町」、金沢ふらっとバス(菊川ルート)「飛梅町」下車、徒歩3分 ☑可



かなざわしんげいじゅつむら

金沢市民芸術村

芸術体験 金沢市大和町1-1
 西部 TEL 076-265-8300 FAX 076-265-8301
 MAP http://www.artvillage.gr.jp/index.htm
 P38 B-4

芸術創造の自由空間

大正末期から昭和初期に建設された旧紡績工場倉庫群を改修したレンガ造りの施設。演劇、美術、音楽などテーマ別の工房を備えた芸術創造の場で、体験型のプログラムもあります。年中無休、24時間利用が可能でたくさんの方に活用されています。



☑☑☑プログラムによります。事前にお問い合わせください。☑FAXまたはメールでお申し込みください geimura@city.kanazawa.ishikawa.jp ☑参加していただけのプログラムはホームページにてご案内しています

☑無料 ☑0:00~24:00 ☑なし ☑250台/無料 ☑北陸鉄道バス「大豆田」下車、徒歩5分 北陸自動車道 金沢西インターから10分 ☑可



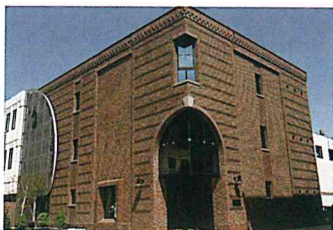
かなざわちくおんきかん

金沢蓄音器館

施設見学 金沢市尾張町2-11-21
 中心部 TEL 076-232-3066 FAX 076-232-3079
 MAP http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/chikuonki
 P37 E-2

アナログ音の響きに魅了

明治から昭和20年代の蓄音器約540台と、SPレコード約2万枚を収蔵、公開。エジソン社製の蝋管式蓄音器をはじめとする有名な蓄音器でSP盤の音色を楽しむ解説付き実演も午前11時、午後2時、午後4時に開催しています。LPレコードの試聴もできます。



☑約30~40分 ☑25人程度 ☑団体見学でのレコード鑑賞希望には随時応じます。

☑一般300円、65歳以上200円、高校生以下無料 ☑10:00~17:30(入館は17:00まで) ☑12/29~1/3 その他展示替え等で休館することがあります ☑普通車8台(大型バス1台のみ要相談) ☑北陸鉄道バス「尾張町」、同「橋場町」下車、いずれも徒歩3分 ☑可



とくだしゅうせいきねんかん

徳田秋聲記念館

施設見学 金沢市東山1-19-1
 東山・卯辰山方面 TEL 076-251-4300 FAX 076-251-4301
 MAP http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/shusei/
 P39 C-2

代表作を和紙人形で紹介

金沢の三文豪のひとり秋聲ゆかりの場所であるひがし茶屋街に近接し、多くの遺品、直筆原稿が展示され、予約があればボランティア・ガイドが解説します。代表作を和紙人形で紹介するシアター、館内クイズラリーもあります。



☑45分 ☑50人程度 ☑解説希望の方は1週間前までに電話・FAXで

☑一般300円、65歳以上200円、高校生以下無料、団体(20人以上)250円 ☑9:30~17:00(入館は16:30まで) ☑年末年始(12/29~1/3)、展示替期間 ☑2台(障害者優先) ☑北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩3分 ☑可



むろうさいせいきねんかん

室生犀星記念館



施設見学 金沢市千日町3-22
中心部 TEL 076-245-1108 FAX 076-245-1205
MAP http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/saisei/index.htm
P36 B-4

犀川を愛した文豪に親しむ

金沢の三文豪のひとりで犀川をこよなく愛した室生犀星の記念館です。生誕地跡に建ち、直筆の原稿、実際に使っていた仕事机やタンスをはじめとする遺品などを多数展示しています。犀星の作品と写真を組み合わせたポストカードが作成できます。



☑希望する時間(15分から1時間程度) ㊦1回につき50人程度 ㊧ポストカード作成1枚100円

㊨一般300円 65歳以上200円 高校生以下無料 団体(20人以上)250円 ㊩9:30~17:00(入館は16:30) ㊪年末年始(12月29日から1月3日)および展示入替期間 ㊫北陸鉄道バス「片町」下車、徒歩6分 ㊬可 ㊭解説希望の方は1週間前までに電話で



いずみきょうかきねんかん

泉鏡花記念館



施設見学 金沢市尾張町2-12-7
中心部 TEL 076-222-1025 FAX 076-222-1040
MAP http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/ikkinen/
P37 E-2

幻想的な作品世界を体感

明治半ばから大正、昭和にかけて、多くの作品を生み出した泉鏡花は、金沢の三文豪のひとりで。記念館は生家跡に建ちます。作品展示をはじめ、ジオラマや朗読試聴コーナーなどを通して、「天才」とうたわれた鏡花の幻想的な世界を体感できます。



☑20~30分 ㊦20~30人程度 ㊧解説希望の方は事前に電話・FAXで

㊨一般:300円 団体250円 65歳以上200円 高校生以下無料 ㊩9:30~17:00(入館は16:30まで) ㊪年末年始(12月29日から1月3日) 展示替期間 ㊫金沢蓄音器館と共同で4台 ㊬ふらっとバス「彦三緑地」下車、徒歩3分 北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩3分 ㊭可



かなざわしあしがらしりょうかん

金沢市足軽資料館



施設見学 金沢市長町1-9-3
中心部 TEL 076-263-3640 FAX 076-263-3640
MAP P36 C-3

加賀藩足軽の暮らしを紹介

藩政期の貴重な足軽屋敷2棟を移築再現した資料館で、屋根は昔ながらの石を置いた「石置き屋根」です。館内では足軽の職務や暮らしぶりを紹介し、加賀藩の足軽の素顔に接することができます。音声による自動解説もあります。



㊨無料 ㊩9:30~17:00 ㊪無休 ㊫なし ㊬北陸鉄道バス「香林坊」下車、徒歩5分



かなざわししにせきねんかん

金沢市老舗記念館



施設見学 金沢市長町2-2-45
中心部 TEL 076-220-2524 FAX 076-220-2524
MAP P36 C-3

商いや町民文化を紹介

藩政期からの薬種商「中屋薬舗」の建物を移築した建物。1階は、当時の店先を再現した「みせの間」、おえの間、書院の間、茶室があり、2階は、金沢老舗百年会の協力で、老舗に伝わる生活道具や町民文化に関する資料が展示されています。



☑20分 ㊦1回につき50人 ㊧解説希望の方は事前に電話で予約

㊨一般100円、高校生以下無料 ㊩9:00~17:00(入館は16:30まで) ㊪年中無休 ㊫無し(ただし、隣接して市営駐車場有) ㊬北陸鉄道バス「香林坊」下車、徒歩5分



☑体験・見学所要時間 ㊦体験・見学可能人数
 ☑体験料金 ㊧お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ㊨開館時間 ㊩定休日
 ㊪駐車場 ㊫交通アクセス ㊬車イス対応 ㊭備考



かなざわふるさといじんかん

金沢ふるさと偉人館

施設見学
中心部
MAP
P36 D-4

金沢市下本多町6-18-4
 TEL 076-220-2474 FAX 076-220-2197
<http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/ijin/>

ふるさとの偉人の生涯や業績を分かりやすく

金沢は近代日本を代表する科学者や思想家・文学者を多数輩出しています。この中より文化勲章受章の6人を含め常設展示で偉人17人(化学者・高峰譲吉、仏教学者・鈴木大拙など)を顕彰し、その生涯を分野別にわかりやすく紹介しています。



㊮館内解説ご希望の方は1カ月前までに電話にて

☑一般300円、団体(20人以上)250円、65歳以上200円、高校生以下無料 ㊨9:30~17:00(入館受付は16:30まで)
 ㊩年末年始(12/29~1/3) ㊪3台 ㊫北陸鉄道バス「本多町」、城下町周遊バス「本多町」下車、いずれも徒歩2分 ㊬可



かなざわぶんげいかん

金沢文芸館

施設見学
中心部
MAP
P37 E-2

金沢市尾張町1-7-10
 TEL 076-263-2444 FAX 076-263-2443
<http://www2.spacelan.ne.jp/~bungeikan/>

五木寛之氏寄贈の愛用品も

全国の先駆けとなった自治体による文学賞「泉鏡花文学賞」と「市民文学賞」の全受賞作品が閲覧できます。2階には、金沢を「第二の故郷」と位置づける作家五木寛之氏から寄せられた直筆原稿や愛用品の展示、「金沢五木寛之文庫」が常設されています。



☑100円(高校生以下無料) ㊨11:00~18:00 ㊩火曜日、年末年始(12/29~1/3) ㊪なし ㊫北陸鉄道バス、JRバス「尾張町」、同「橋場町」下車、いずれも徒歩3分 ㊬可



かなざわゆわくゆめじかん

金沢湯涌夢二館

施設見学
野田山・湯涌
MAP
P39 D-5

金沢市湯涌町1144-1
 TEL 076-235-1112 FAX 076-235-1115
<http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/yumeji/>

彦乃と過ごした思い出の地

大正時代の画家であり、詩人であった竹久夢二が最愛の女性彦乃と過ごした湯涌温泉にある美術館です。旅、女性、聖書という三つのテーマから、遺品や作品を通して夢二の世界を紹介します。



☑5~10分 ㊦10~40人 ㊮解説希望の方は事前に電話で予約

☑一般300円、団体(20人以上)250円、高校生以下無料 ㊨9:00~17:30(入館は17:00まで) ㊩展示替え期間中休館 ㊪10台 ㊫北陸鉄道バス「湯涌温泉」下車、徒歩2分 ㊬可(館内備品として2台設置)



きゅうかがはんしたかだけあと

旧加賀藩士高田家跡

施設見学
中心部
MAP
P36 B-3

金沢市長町2-6-1
 TEL 076-263-3640 FAX 076-263-3640

城下町の情緒漂う歴史空間

市の指定保存建造物である藩政期の長屋門を修復して公開。住み込みで働く者が生活していた仲間部屋や蔵を備え、平士の暮らしや組織について紹介しています。大野庄用水を引き込んだ曲水やアカマツを配した庭園も見ごたえがあります。



☑無料 ㊨9:30~17:00 ㊩無休 ㊪なし ㊫北陸鉄道バス「香林坊」下車、徒歩5分 ㊬無人施設※自動音声解説あり

 体験	まえだとさのかみけしりょうかん
 見学	前田土佐守家資料館
施設見学	金沢市片町2-10-17
中心部	TEL 076-233-1561 FAX 076-261-0806
 MAP	http://www.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/maedatosa
P36 C-3	
藩祖の妻の書状など展示	
<p>加賀藩5代藩主前田綱紀<small>（なかつら）</small>のころ、加賀藩成立初期からの家臣で功績のあった八家を「加賀八家」としました。その一つである前田土佐守家ゆかりの資料約9000点を所蔵。加賀藩祖前田利家の妻まつ<small>（まつ）</small>の書状や書画、調度品など約80点を常時展示しています。</p>	
	
<p> 20~60分  50人まで  説明等必要な場合は事前に電話などにて連絡いただければ幸いです</p>	
<p> 一般300円、65歳以上250円、20人以上団体250円、高校生以下無料  9:30~17:00  展示替え期間中  なし  北陸鉄道バス「香林坊」下車、徒歩6分  可</p>	

 体験	かなざわじょうこうえん
 見学	金沢城公園
庭園散策	金沢市丸の内
中心部	TEL 076-234-3800 FAX 076-234-5292
 MAP	http://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kanazawajou/
P36 D-3	
整備進む「城下町金沢」の核	
<p>加賀藩主前田家の居城だった金沢城。石川門や三十間長屋に加え、復元された五十間長屋や菱櫓など、城址全体を金沢城公園として開放しています。世界遺産登録を目指す「城下町金沢の文化遺産群と文化的景観」の核として、整備が進められています。</p>	
	
<p> 無料  3/1~10/15 7:00~18:00 10/16~2/末 8:00~16:30  無休  兼六駐車場(有料) 普通車554台 バス66台  北陸鉄道バス「兼六園下」下車、徒歩5分  可</p>	

 体験	ひしやぐら・ごじっけんながや・はしづめもんつづきやぐら
 見学	菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓
施設見学	金沢市丸の内
中心部	TEL 076-234-3800 FAX 076-234-5292
 MAP	http://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kanazawajou/
P36 D-3	
「平成の築城」でよみがえる	
<p>平成10年3月から3年4カ月をかけて復元された金沢城の城郭です。菱櫓と橋爪門続櫓を五十間長屋でつなぐかたちになっています。内部には建具構造の模型やCG映像が設置され、建築過程を分かりやすく説明しています。</p>	
	
<p> 大人300円、6~18歳未満100円(※中・小学生は先生引率時無料:事前に入園依頼の提出が必要) 団体料金(30人以上)大人240円、6~18歳未満80円  9:00~16:30(入館は16:00まで)  12/29~1/3(予定)  兼六駐車場(有料) 普通車554台 バス66台  北陸鉄道バス「兼六園下」下車、徒歩5分  可</p>	

 体験	けんろくえん
 見学	兼六園
庭園散策	金沢市兼六町
中心部	TEL 076-234-3800 FAX 076-234-5292
 MAP	http://www.pref.ishikawa.jp/siro-niwa/kenrokuen/index.html
P37 E-3	
加賀藩主前田家の庭園	
<p>日本三名園の一つ「特別名勝・兼六園」は、加賀藩主前田家の庭園として造られました。宏大・幽邃、人力・蒼古、水泉・眺望の6つを兼ね備えた庭として命名されました。冬の雪づりをはじめとする四季折々の趣深い景観は多くの人を魅了します。</p>	
	
<p> 大人300円、6~18歳未満100円(※中・小学生は先生引率時無料:事前に入園依頼の提出が必要) 団体料金(30人以上)大人240円、6~18歳未満80円  3/1~10/15 7:00~18:00、10/16~2/末 8:00~16:30  無休  兼六駐車場(有料) 普通車554台 バス66台  北陸鉄道バス「兼六園下」下車、徒歩5分  可</p>	



☐体験・見学所要時間 ☐体験・見学可能人数
 ☑体験料金 ☑お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ☑開館時間 ☑定休日
 ☑駐車場 ☑交通アクセス ☑車イス対応 ☑備考

体験 いしだけていえん「ぎょくせんえん」
見学 **西田家庭園「玉泉園」**
庭園見学 金沢市小將町8-3
 中心部 TEL 076-221-0181 FAX 076-221-0381
 MAP http://www.gyokusen-en.com
 P37 E-3

石川県指定名勝の武家庭園

ノウゼンカズラの絡んだ朝鮮五葉松の巨木が生える広大な庭園は、兼六園から続く斜面を利用し上下二段に構成され、上段には茶室「瀧雪亭」が、下段には京都裏千家の茶室「寒雲亭」を写した茶室があり、それぞれ一般公開されています。



☑大人500円、高400円、中・小350円 団体料金(20人以上):大人450円、高350円、中・小300円 園9:00~16:00
 ☑水曜日(祝日の場合は翌日、GWと旧盆は無休)、12月第2月曜日~2/末日 ☑2台 ☑北陸鉄道バス「兼六園下」下車、徒歩1分 ☑自分で茶筌を振ってお抹茶を点てる「ご自服コース」有。生菓子付700円 干菓子付500円(入園料別)

体験 いしかわけんりつびじゅつかん
見学 **石川県立美術館**
施設見学 金沢市出羽町2-1
 中心部 TEL 076-231-7580 FAX 076-224-9550
 MAP http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/index_j.html
 P36 D-4

古美術から現代の作品まで幅広く

国宝色絵雉香炉など石川県ゆかりの古美術品から現代の作品まで幅広く展示されています。加賀藩主前田家に伝来した文化財も公開。国内外の優れた芸術家や作家の展覧会が随時開催されています。



☑大人350円、大学生280円、高校生以下無料 団体料金(20人以上)大人280円、大学生220円 ※特別開催中は料金が異なる 園9:30~17:00(入館は16:30まで) ☑展示入替期間 ☑60台 ☑北陸鉄道バス「広坂」下車、徒歩5分 ☑可 ☑平成20年9月20日リニューアルオープン

体験 いしかわけんりつでんとうさんぎょうこうげいかん
見学 **石川県立伝統産業工芸館**
施設見学 金沢市兼六町1-1
 中心部 TEL 076-262-2020 FAX 076-262-8690
 MAP http://shofu.pref.ishikawa.jp/densankan/
 P37 E-4

伝統工芸の奥深さを感じる

石川県には加賀友禅、輪島塗、九谷焼をはじめ、多くの伝統工芸が受け継がれています。36業種の工芸品を衣、食、住など7分野に分けて展示し、主な制作工程なども分かりやすく紹介しています。石川の伝統工芸の奥深い魅力を実感できます。



☑大人250円、65歳以上200円、18歳未満100円 団体料金(30人以上):大人200円、18歳未満80円 園9:00~17:00(入館は16:30まで) ☑4~11月第3木曜日、年末年始、12月~3月毎週木曜日、展示入替期間 ☑12台 ☑北陸鉄道バス「出羽町」下車、徒歩1分 ☑可

体験 いしかわけんりつれきしはくぶつかん
見学 **石川県立歴史博物館**
施設見学 金沢市出羽町3-1
 中心部 TEL 076-262-3236 FAX 076-262-1836
 MAP http://www.pref.ishikawa.jp/muse/rekihaku/
 P37 E-4

緑に映える赤レンガ棟

古代から近現代までの石川県の歴史・文化・民俗などを、実物史料中心に紹介しています。周囲の緑に映える赤レンガの建物は、戦前は陸軍の兵器庫、戦後は金沢美術工芸大学の校舎として使われていました。歴史的建造物としても一見の価値があります。



☑大人250円、大学生200円、高校生以下無料 団体料金(20人以上):大人200円、大学生160円 ※特別開催中は料金が異なる 園9:00~17:00(入館は16:30まで) ☑年末年始、展示入替期間 ☑有(50台) ☑北陸鉄道バス「出羽町」下車、徒歩5分 ☑可



いしかわけんりつのがくどう



石川県立能楽堂

施設見学

金沢市石引4-18-3

中心部

TEL 076-264-2598 FAX 076-264-2598

MAP

P37 E-4

http://www.pref.ishikawa.jp/nougakudo/nougakudoutop.htm

総ヒノキ造りの能舞台

金沢は「空から謡が降ってくる」といわれたほど能楽が盛んです。能楽堂では、加賀宝生に代表される能楽(能・狂言)の定期公演や小・中学生向けの謡・狂言教室などを開いています。築70余年を経た総ヒノキ造りの能舞台はいつでも見学できます。



☑30分～1時間 ☑小グループ～100人程度まで ☑1カ月前までに電話・FAXで ☑小、中、高校生

☑施設見学及び解説は無料(有料公演の日があります。事前に確認ください) ☑9:00～22:00(見学は16:30まで) ☑月曜日、12/29～1/3、文化の日以外の祝祭日(祝日でも臨時開館あり) ☑大型バス3台 ☑北陸鉄道バス「成巽閣前」すぐ ☑可



いしかわしこうきねんぶんかこうりゅうかん



石川四高記念文化交流館

施設見学

金沢市広坂2-2-5(石川県中央公園内)

中心部

TEL 076-262-5464 FAX 076-261-1609

MAP

P36 C-3

http://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/

旧制四高の校舎を活用

旧制第四高等中学校の赤レンガ校舎を利用した建物で、「石川四高記念館」と「石川近代文学館」に分かれます。四高記念館には当時を振り返る展示や懐古調の休憩室などを備え、文学館にはゆかりの文学者を紹介した展示などがあります。



☑石川四高記念館 無料 石川近代文学館 常設展 一般(18歳以上の者)350円 大学生280円 高校生以下無料 団体(20人以上)一般280円 大学生220円 企画展 特別料金となる場合があります。 ☑9:00～21:00(四高記念館、近代文学館の展示室は9:00～17:00まで) ☑年末年始(12/29～1/3) ☑4台程度(近隣の石川県広坂庁舎駐車場の利用可) ☑北陸鉄道バス「香林坊(中央公園)」下車、すぐ ☑可 ☑平成20年4月26日(土)リニューアルオープン



いしかわけんかなざわこうおのからくりきねんかん



石川県金沢港大野からくり記念館

施設見学

金沢市大野町4丁目甲2-29

大野・金石

TEL 076-266-1311 FAX 076-266-1911

MAP

P38 D-1

http://www.ohno-karakuri.jp/

「加賀の平賀源内」の偉業たどる

幕末のからくり師・大野弁吉の偉業を伝える記念館です。「加賀の平賀源内」と称された弁吉が作製したからくり人形や、江戸時代に庶民が楽しんだからくり遊びを紹介するコーナーなどがあります。からくりおもちゃの「こども体験棟」も好評です。



☑大人300円、高・中・小200円 団体料金(20人以上):大人250円、高・中・小150円 ☑9:00～17:00(入館は16:30まで) ☑水曜日(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3 ☑普通車20台 ☑北陸鉄道バス(からくり記念館行き、「終点」下車) ☑可



いしかわけんげにやごへいきねんかん・げにこのやかた



石川県銭屋五兵衛記念館・銭五の館

施設見学

金沢市金石本町口55

大野・金石

TEL 076-267-7744 FAX 076-267-7764

MAP

P38 B-4

http://www1.ocn.ne.jp/~zenigo/

「銭五」の生涯を追体験

幕末に海運業で名をはせた豪商、銭屋五兵衛をしのぶ記念館。波乱に満ちたその生涯をアニメで紹介するほか、実際に乗り込める北前船の模型は、音や振動を体感できるようになっています。五兵衛の茶わんや遺言状なども展示されています。



☑※銭五の館と2館共通 大人500円、高・中・小350円(県内250円) 団体料金(20人以上)大人400円、高・中・小300円(県内200円) ☑9:00～17:00(入館は16:30まで) ※銭五の館は10:00～ ☑12/29～1/3、火曜日(祝日の場合翌日)ただし5/1～11/30は無休 ☑大型バス8台、普通車40台 ☑北陸鉄道バス「西警察署前」下車、西署前交差点を右折して徒歩5分 ☑可(ただし記念館のみ)



☐体験・見学所要時間 ☑体験・見学可能人数
 ☑体験料金 ☑お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ☑開館時間 ☑定休日
 ☑駐車場 ☑交通アクセス ☑車イス対応 ☑備考

体験 せいそんかく
見学 成巽閣
施設見学 金沢市兼六町1-2
中心部 TEL 076-221-0580 FAX 076-221-0593
MAP http://www.seisonkaku.com/index.html
 P37 E-4

格式と繊細さ溶け合う華麗な空間

加賀藩13代藩主前田斉泰が母・真龍院のために建てた成巽閣は国の重要文化財に指定される貴重な建築物です。一つの建物に書院様式と数寄屋風書院造りが併存し、藩主家の格式と女性らしい繊細さが溶け合って華麗な空間を造り上げています。



☑企画展示:大人700円、高・中300円、小250円、障害者350円 団体料金(20人以上):大人600円(教職員引率無料)、高・中250円 特別展示:大人1,000円、高・中400円、小300円、障害者500円 団体料金(20人以上):大人800円(教職員引率無料)、高・中300円 ☑9:00~17:00(入館は16:30まで) ☑12/29~1/2、水曜日(祝日の場合は翌日)
 ☑正門内乗用車7台(バスは正面入口付近3台) ☑北鉄バス「成巽閣前」下車すぐ、「出羽町」下車徒歩3分

体験 はんろうほんだぞうひんかん
見学 藩老本多蔵品館
施設見学 金沢市出羽町3-1
中心部 TEL 076-261-0500 FAX 076-261-0500
MAP http://www.honda-museum.jp/index.html
 P36 D-4

筆頭家老の所蔵品1000点

加賀藩で最も高い禄高を誇った本多家歴代の武具や調度品など1,000点余りの所蔵品が展示されています。中でも「村雨の盃」は本多家随一の家宝の品で、5万石の禄を辞退したのと引き換えに藩主から拝領したと伝えられています。



☑大人500円、大・高・中350円、小250円 団体料金(20人以上):大人450円、大・高・中250円、小200円 ☑9:00~17:00(入館は16:30まで) ☑12/29~1/3、木曜日、ただし3月~11月末日まで無休 ☑バス5台 乗用車20台 ☑北陸鉄道バス「出羽町」下車、徒歩5分 ☑可

体験 おーけすとら・あんさんぶるかなざわ
見学 オーケストラ・アンサンブル金沢
芸能体験 金沢市昭和町20-1 石川県立音楽堂
金沢駅周辺 TEL 076-232-0171 FAX 076-232-0172
MAP http://www.oek.jp/
 P38 A-3

華麗なる管弦楽の調べ

金沢市に本拠を置く日本最初の本格的なプロの室内管弦楽団。金沢をはじめ、東京、大阪、名古屋など全国や海外で年間約100回の演奏会を行っています。石川県立音楽堂での定期公演のリハーサル見学を希望される修学旅行生はご連絡下さい。



☑約1時間(※途中入退場不可) ☑10~200人 ☑無料 ☑定期公演の1カ月前までに電話・FAXにてご連絡下さい(都合により見学できない場合もあります。) ☑定期公演のスケジュール等はホームページにてご確認ください。定期公演の修学旅行生向特別団体割引有。

☑不定期 ☑地下有料駐車場152台 ☑JR金沢駅前、徒歩1分 ☑可

体験 おわりちょうしにせこうりゅうかん
見学 尾張町老舗交流館
施設見学 金沢市尾張町1-11-11
中心部 TEL 076-234-6666 FAX 076-234-6666
MAP http://www.owaricho.or.jp/places/shinise.html
 P36 D-2

金沢の商人文化じっくり

藩政期の町家様式で建てられた旧商家を改装した建物です。文化8(1811)年の尾張町絵図やレトロ調の公衆電話が常設されているほか、商家に伝わる美術品や茶道具が展示され、金沢の「商人文化」にふれることができます。



☑無料 ☑10:00~18:00 ☑火曜日、年末年始 ☑北陸鉄道バス「尾張町」下車、徒歩2分

体験 ちょうみんぶんかかん
見学 **町民文化館**
施設見学 金沢市尾張町1-11-8
 中心部 TEL 076-222-7670
 MAP http://www.owaricho.or.jp/places/bunka.html
 P36 D-2

レトロな土蔵で町民文化に親しむ

明治40(1907)年に金沢貯蓄銀行として建てられ、外観は黒漆喰仕上げの土蔵造り、内部は白漆喰仕上げで和洋折衷の様式美をみせています。石川県指定文化財として尾張町商店街が活用して、地域文化振興に寄与する展示等を行っています。



☑無料 開10:00~18:00(12~2月は17:00まで) 休平日、8/15、12/29~1/3(土・日・祝日のみ営業) 入3台 出北陸鉄道バス「尾張町」下車、徒歩2分

体験 おおひやきほんけじゅうだいちょうざえもんがま・おおひびじゅつかん
見学 **大樋焼本家十代長左衛門窯・大樋美術館**
施設見学 金沢市橋場町2-17
 中心部 TEL 076-221-2397
 MAP http://www.ohimuseum.com/
 P37 E-2

歴代大樋焼を間近に

裏千家の始祖仙叟宗室居士と同道した初代長左衛門から現代まで、大樋焼と加賀金沢の茶道文化にふれる美術館。歴代の作品を中心に大樋焼340年の歳月と現在、そして新たな伝統を重ねる姿を3つの展示室に展開しています。



☑大人700円 学生・小人500円(団体20人以上) 大人600円 学生・小人400円 開9:00~17:00 休無休 入普通車3~4台 出北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩1分

体験 かいかるう
見学 **懐華楼**
施設見学 金沢市東山1-14-8
 東山・卯辰山方面 TEL 076-253-0591
 MAP http://www.hokuriku.ne.jp/kaikarou/
 P39 C-2

現代風の趣向加えた茶屋

180年以上前の茶屋「旧越濱」を修復しました。草木染めでベンガラや群青に染められた畳、朱塗りの階段、金色で仕上げた茶室など現代風の趣向を加えた中にも、贅を尽くした当時の風情と雰囲気を感じることができます。



☑大人700円 高・中・小500円 開9:00~17:00 休無休 入なし 出北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩4分

体験 しま
見学 **志摩**
施設見学 金沢市東山1-13-21
 東山・卯辰山方面 TEL 076-252-5675
 MAP http://www.ochaya-shima.com/
 P39 C-2

重要文化財指定の茶屋

国の重要伝統的建造物群保存地区であるひがし茶屋街の中で唯一、国の重要文化財に指定されており、文政3(1820)年に建てられた当時のまま残っています。1階にはいろり、石室、井戸等があり、奥の寒村庵では庭を見ながらお抹茶も楽しめます。



☑大人400円 中・小300円(団体料金20人以上) 大人350円 中・小250円 開9:00~18:00 休無休 入なし 出北陸鉄道バス「橋場町」下車、徒歩約4分

体験 見学

ぶげやしきあと「のむらけ」
武家屋敷跡「野村家」

施設見学 金沢市長町1-3-32
中心部 TEL 076-221-3553
MAP http://www.nomurake.com/
P36 C-3

狩野派の襖絵も

野村家は長町武家屋敷街の中で唯一公開されている屋敷です。総檜造りの格天井やギヤマン入りの障子戸、狩野派の襖絵など、部屋から眺める庭園には樹齢400年を超えるとされるシイの木、ヤマモモの古木があり、見ごたえがあります。



☑ 大人500円 高400円 中・小250円 団体(20人以上) 大人450円 高350円 中・小200円 園4~9月 8:30~17:30 10~3月 8:30~16:30 ☑ 12月26日、27日 ☑ 7台 ☑ 北陸鉄道バス「香林坊」下車、徒歩5分

体験 見学

ほっこくしんぶんあかばねホール
北國新聞赤羽ホール

施設見学 金沢市香林坊2-5-1
中心部 TEL 076-260-3555 FAX 076-260-3426
MAP P36 C-3

石川の歴史、文化に触れる

明治26(1893)年創刊の北國新聞社が所有する芸術文化施設です。504人収容の赤羽ホールは、コンサートや演劇などに利用でき、1階の読者交流プラザでは、北國新聞や石川県の歴史、各種の文化振興事業を映像やパネルで紹介しています。



☑ 無料 園10:00~18:00 ☑ 年末年始、催事等の都合により見学できない場合があります。☑ あり(有料) ☑ 北陸鉄道バス「南町」「香林坊」下車、徒歩3分 ☑ 可 ☑ 平成20年8月オープン。2週間前をめぐりに要予約

column

芸術の街



まちなかを彩るアート作品

金沢は芸術の街でもあります。市内には伝統工芸の技を継承する職人の工房が点在し、現代的なアート作品が街角に彩りを添えています。伝統美と現代感覚が溶け合った風景が、金沢の特徴といえるでしょう。

金沢市は、金沢駅東広場から金沢21世紀美術館の都心軸を「アートアベニュー」と位置づけ、街頭に作品を展示して市民や観光客が歩いて楽しめるまちづくりを進めています。今後は空き店舗や民家、商店などにも対象を広げ、「芸術に彩られる街」を全国にアピールしていく考えです。

金沢には日本芸術院会員、人間国宝からアマチュアまで、美術や音楽など、芸術に親しむ市民が多く、金沢市でも、金沢美術工芸大学や卯辰山工芸工房など、伝統の継承と現代アートを担う人材の育成に力を入れる一方、オーケストラ・アンサンブル金沢、素囃子や加賀宝生のこども塾など、音楽や芸能分野でも幅広い年代に常にアプローチしております。これら、様々な教育機関や団体が、地域や商店街などと連携し、アートプロジェクトやコンサートなどの運営を共同で行うなど、地域に密着した活動も活発になっており、訪れた人たちにも、芸術がよりいっそう身近なものに感じられる環境となっています。



寺社を巡る

 体験	だいじょうじ
 見学	大乘寺
坐禅体験 野田山・湯涌 MAP P39 A-4	金沢市長坂町ル10 TEL 076-241-2680 FAX 076-241-2330 http://www.daijoshi.or.jp/
心静かに坐禅体験	
<p>山門の奥に建つ仏殿は元禄15(1702)年に造られました。法堂・庫裏・僧堂と回廊で繋がり、禅宗寺院の七堂伽藍の典型をよく伝えていきます。モミ、アカマツなどの樹林が緑豊かに境内を覆い、心静かに坐禅を体験できます。</p>	
	
<p><input type="checkbox"/>1時間以上 <input type="checkbox"/>100人まで <input type="checkbox"/>喜捨 <input type="checkbox"/>1カ月前までに電話にて申し込み <input type="checkbox"/>可(要相談)</p> <p><input type="checkbox"/>喜捨 <input type="checkbox"/>なし(団体の場合は要相談) <input type="checkbox"/>北陸鉄道バス「平和町市立病院前」下車 徒歩20分</p>	

 体験	おやまじんじゃ
 見学	尾山神社
寺社見学 中心部 MAP P36 C-3	金沢市尾山町11-1 TEL 076-231-7210 FAX 076-231-4685
加賀藩祖・前田利家公を祀る	
<p>加賀藩祖前田利家公と御正室お松の方を祀っています。五彩のギヤマンが目を引く正面の神門は重要文化財に指定されています。池泉回遊式の庭園や、旧金沢城二の丸にあった唐門を移築したとされる東神門などが見どころです。</p>	
	
<p><input type="checkbox"/>無料 <input type="checkbox"/>10台 <input type="checkbox"/>北陸鉄道バス「南町」下車 徒歩3分</p>	

 体験	おさきじんじゃ
 見学	尾崎神社
寺社見学 中心部 MAP P36 D-2	金沢市丸の内5-5 TEL 076-231-0127
朱塗り鮮やかな「北陸の東照宮」	
<p>寛永20(1643)年、加賀藩4代藩主前田光高が造営しました。徳川家康、天照大神、前田利常を祀っています。鮮やかな朱塗りの社殿神域は荘厳を極め、「北陸の東照宮」とも呼ばれています。</p>	
	
<p><input type="checkbox"/>無料 <input type="checkbox"/>数台 <input type="checkbox"/>北陸鉄道バス「武蔵ヶ辻」下車 徒歩5分</p>	

 体験	みょうりゅうじ(にんじゃでら)
 見学	妙立寺(忍者寺)
寺社見学 中心部 MAP P36 B-5	金沢市野町1-2-12 TEL 076-241-0888 http://www.myouryuji.or.jp/
複雑なからくりびっくり	
<p>前田家の祈願所として建立された4階7層建の寺。隠し部屋やドンデン返しなど、至る所に複雑なからくりが仕掛けられていることから「忍者寺」とも呼ばれ、観光客の人気を集めています。</p>	
	
<p><input type="checkbox"/>※事前予約制 大人800円 小600円(保護者同伴のみ可)、未就学児不可、学生団体(50人以上)割引有(中高生対象) 開3~10月 9:00~16:30、11~2月 9:00~16:00 <input type="checkbox"/>1/1、法要日 <input type="checkbox"/>有料駐車場有り <input type="checkbox"/>北陸鉄道バス「広小路」下車 徒歩3分</p>	



☑体験・見学所要時間 ☑体験・見学可能人数
 ☑体験料金 ☑お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ☑開館時間 ☑定休日
 ☑駐車場 ☑交通アクセス ☑車イス対応 ☑備考

体験 たまひめのてら てんとくいん
見学 珠姫の寺 天徳院

寺社見学 金沢市小立野4-4-4
 中心部 TEL 076-231-4484 FAX 076-223-6633
 MAP http://www.spacelan.ne.jp/~tentokuin/
 P37 G-5

3代藩主の妻・珠姫が眠る

徳川家康の孫娘で加賀藩3代藩主前田利常の正室、珠姫の菩提寺です。24歳でこの世を去った珠姫の生涯を描いた、からくり人形劇「珠姫・天徳院物語」が毎日上演されています。天徳院という寺名は姫の法名に由来しています。



☑大人500円 中300円 小200円 団体料金(30人以上):大人450円 中270円 小180円 團3/1~11/30 9:00~16:30、12/1~2/末日 9:00~16:00 ☑12/29~1/3、12/1~2/末日中の毎週水曜日 P 大型バス5台、自家用車15台
 ☑北陸鉄道バス「天徳院前」下車 徒歩2分 ☑一部可

体験 うほういん
見学 雨宝院

寺社見学 金沢市千日町1-3
 中心部 TEL 076-241-5646 FAX 076-241-5646
 MAP P36 B-4

明治の文豪・室生犀星ゆかりの寺

明治の文豪、室生犀星が幼少期を過ごした寺です。敷地内には犀星の遺品や直筆原稿をはじめとするゆかりの品が展示され、全国から多くの文学ファンが訪れます。



☑大人300円 中学生250円 団体料金(10人以上):250円 團9:00~17:00 ☑毎月10日(法要日)・1月1日 P2台
 ☑北陸鉄道バス「片町」下車 徒歩5分

column
三寺院群



寺院群には加賀藩前田家の家紋「梅鉢」が多くみられる

金沢には卯辰山山麓、寺町、小立野の3つの寺院群があり、藩政期のたたずまいを今に伝える独特の歴史的景観をつくり出しています。

加賀藩3代藩主前田利常が城下における街区の見直しと整備を行った際、それまで各地に点在していた浄土真宗を除く寺院を3箇所に集めたのが始まりです。一説によると、寺は広い敷地を持つため、有事に兵舎として活用し、敵が城へ攻め込むのを防ぐ「出城」の役割を担っていたとされています。

卯辰山の麓には40を超える寺院があり、高低差のある入り組んだ小路に、寺と町家が混在して建っています。寺町寺院群には3寺院群の中で最も多い約70の寺院があり、通り沿いに寺院が直線的に連なる景色が目を引きます。約40の寺院からなる小立野寺院群には、加賀藩祖前田利家ゆかりの宝円寺、3代藩主利常夫人珠姫の菩提寺天徳院など比較的敷地の大きな寺院が多いのが特徴となっています。

こうした寺院群は、武家文化のあれこれを伝える宝庫とも言え、それぞれの深い由緒をたどることで、壮大な歴史との対話を可能にしてくれます。



民家と寺社が連なり、古い街並みを残す卯辰山寺院群界隈

キャンパスに学ぶ



☑体験・見学所要時間 ☑体験・見学可能人数
 ☑体験料金 ☑お申込み方法
 ☑入館料・入場料 ☑開館時間 ☑定休日
 ☑駐車場 ☑交通アクセス ☑車イス対応 ☑備考

体験 かなざわがくいんだいがく・かなざわがくいんたんきだいがく
見学 **金沢学院大学・金沢学院短期大学**
 模擬体験 金沢市末町10
 野田山・湯涌 TEL 076-229-8833 FAX 076-229-8791
 MAP P39 B-4 www.kanazawa-gu.ac.jp

伝統文化の街・金沢のアイデンティティと一致する総合学園

キャンパス案内や模擬授業など相談に応じて体験が可能です。大学には、文学、経営情報、美術文化の3学部8学科、短大には、生活デザイン、食物栄養の2学科があります。古典文学からIT関連まで多彩な授業をのぞいてみてください。



☑1時間～1時間半 ☑約30人未満 ☑無料 ☑2週間前までに入試広報部へ電話・FAX・E-mail ☑対象は高校生以上

☑無料 ☑開9:00～17:00 ☑土・日・祝日、大学が定める休日
 ☑あり ☑北陸鉄道バス「金沢学院大学行き」約35分 ☑可

体験 かなざわせいりょうだいがく
見学 **金沢星稜大学**
 模擬体験 金沢市御所町丑10-1
 北部 TEL 076-253-3924 FAX 076-253-3995
 MAP P38 A-2 http://www.seiryu-u.ac.jp

オンリーワンとして特色ある実学教育を

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を建学の精神とし、地域経済の発展を担う人材を育成する経済学部には、「スポーツ」と「こども」の分野でスペシャリストの育成を目指す人間科学部が加わりました。キャンパス案内や模擬授業など相談に応じて体験可能。



☑1時間 ☑約40人(応相談) ☑無料 ☑1カ月前までに電話・FAXで ☑対象は高校生以上

☑無料 ☑開8:30～17:15 ☑土・日・祝日・お盆・年末年始
 ☑あり ☑北陸鉄道バス「鳴和」下車、徒歩10分 JJBバス「星稜高校」下車すぐ ☑可

体験 かなざわびじゅつこうげいだいがく
見学 **金沢美術工芸大学**
 模擬体験 金沢市小立野5-11-1
 中心部 TEL 076-262-3531 FAX 076-262-6594
 MAP P37 G-4 http://www.kanazawa-bidai.ac.jp/

手で考え、心でつくる

美術科4専攻(日本画、油画、彫刻、芸術学)、デザイン科3専攻(視覚デザイン、製品デザイン、環境デザイン)、工芸科からなり、金沢という環境を生かしつつ、世界に通用する魅力ある人材の育成を目指しています。



☑応相談 ☑約40人(応相談) ☑無料 ☑随時(事務局に電話でお問い合わせください)

☑無料 ☑開9:00～17:00 ☑土・日・祝日、大学が定める日
 ☑あり ☑北陸鉄道バス「小立野」下車、徒歩8分 ☑可

体験 ほくりくがくいんだいがく・ほくりくがくいんだいがくたんきだいがく
見学 **北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部**
 模擬体験 金沢市三小牛町イ11
 野田山・湯涌 TEL 076-280-3850 FAX 076-280-3855
 MAP P39 B-4 http://www.hokurikugakuin.ac.jp/uc.html

教育・福祉・心理・食・ビジネスの学びを体験

6、7、8、9、12月に開催するオープンキャンパスに加えて10/31・11/1に開催する大学祭では、キャンパス見学や模擬授業などを体験できます。



☑20～45分(応相談) ☑内容による(応相談) ☑無料(内容によっては教材費が必要な場合があります) ☑2週間前までに電話又はE-mailにて担当:入試広報課 E-mail:nyushi@hokurikugakuin.ac.jp

☑無料 ☑通常の授業時間8:40～18:10(体験は応相談)
 ☑土日(体験は応相談) ☑通常来客用20台(体験は応相談)
 ☑北陸鉄道バス「北陸学院大学」行き約30分 ☑可

金沢学院大学・金沢学院短期大学
 金沢星稜大学
 金沢美術工芸大学
 北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部

キャンパス

- ☐ 神社
- ☐ 寺院
- ☐ 城跡・句碑
- ⋯ 史跡・名称

金沢エリアマップ

Kanazawa area map





- 伝統工芸
 - 食文化
 - 歴史・文化・芸術
 - 神社
 - 寺院
 - キャンパス
 - ★ 高校生以下無料施設
- 卍 神社
 - 卍 寺院
 - ◻ 城跡・句碑
 - ⋯ 史跡・名称



兼六園



近江町市場



長町
武家屋敷跡



金沢城
石川門



尾山神社



- 伝統工芸
- 食文化
- 歴史・文化・芸術
- 寺社
- キャンパス
- ★ 高校生以下無料施設
- ㊦ 神社
- ㊦ 寺院
- ㊦ 城跡・句碑
- ☆ 史跡・名称



Access

金沢への交通手段 小松空港、JR、自動車道

金沢へ、空からの最寄りのアクセスは、北陸地方最大規模の小松空港となります。雪国の空港ですが、就航率は99.5%（平成18年度）と高く、安心して利用できます。陸からも、東京方面からはJR西日本の特急「はくたか」など（東京－金沢約4時間）、大阪方面からは「サンダーバード」「雷鳥」など（大阪－金沢約2時間30分）、名古屋方面からは「しらさぎ」など（名古屋－金沢約2時間50分）が、それぞれ金沢と都市部を結んでいます。2014年度までに北陸新幹線も開業する予定で今後、ますます金沢が近くなります。（東京－金沢約2時間30分）また、2008年7月には東海地方と北陸地方を結ぶ東海北陸自動車道が全線開通する予定です。

お問い合わせ

石川県空港企画課

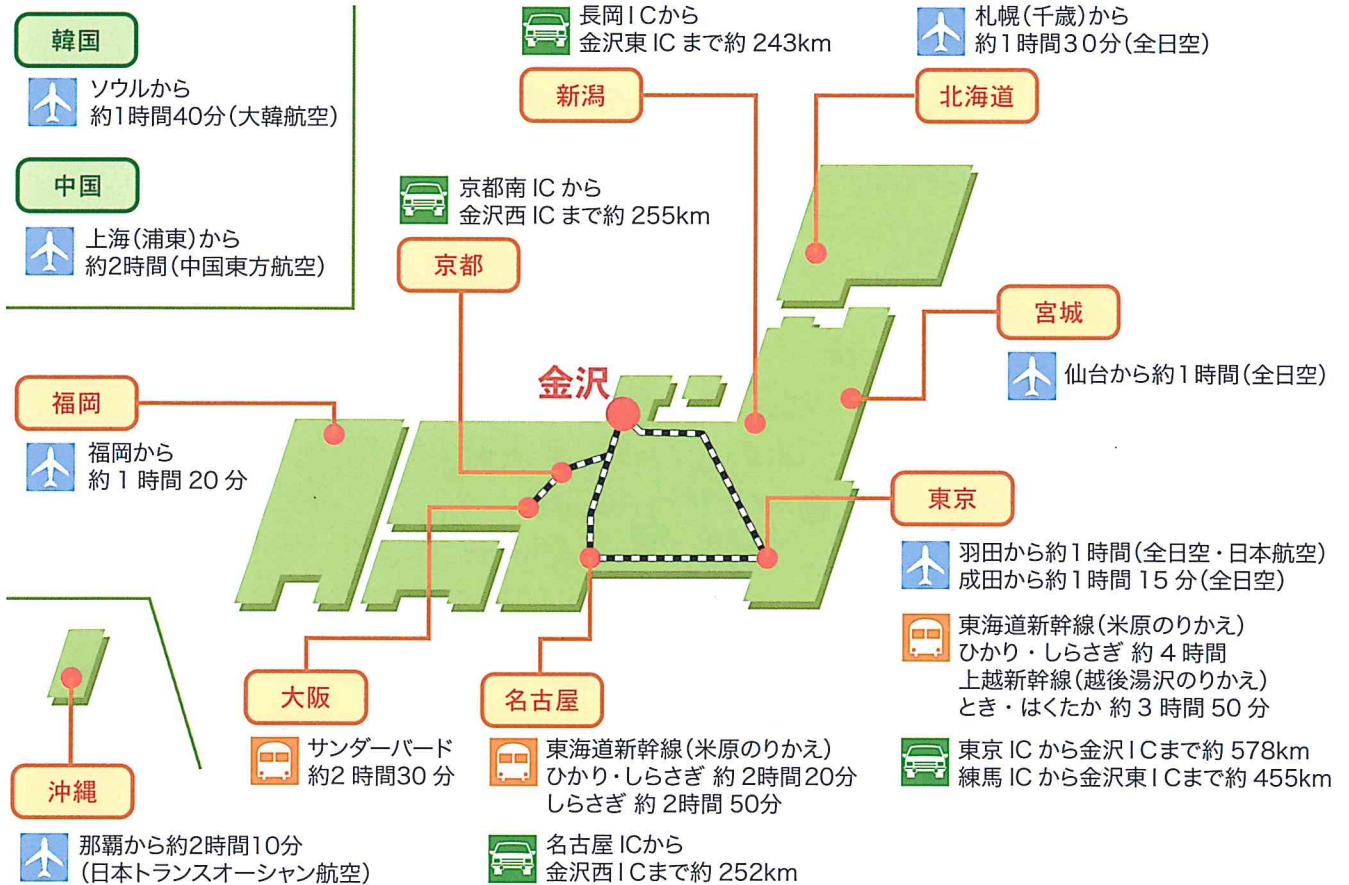
TEL 076-225-1337

JR西日本金沢支社営業課

TEL 076-253-5222

中日本高速道路金沢支社

TEL 076-240-4930



Bus

金沢周遊バス(文豪バス)と金沢ふらっとバス

藩政時代の趣を色濃く残す金沢。狭い道が多く、迷いやすい街を巡るのに便利なのが、周遊バスです。

「城下まち金沢周遊バス」は、市内を約40分かけて回ります。赤、緑、青の車体が目を引くレトロなボンネットバスで、それぞれ金沢の三文豪「鏡花」「秋聲」「犀星」の名を冠しています。

金沢駅東口を出発、東山界限、兼六園下、本多町、片町、香林坊、武蔵が辻などを巡り、駅に戻るルートです。始発8時30分から終発18時まで、15分間隔で運行しています。

運賃

1回/200円、1日乗り放題フリー乗車券 500円
専用回数券 1000円(8枚綴り/1枚あたり125円)
金沢市内観光フリー乗車券(1日900円で乗り放題)も利用できます

一方、短い距離でも「ふらっ」と気軽に乗れるのが、小型ノンステップバス「ふらっとバス」です。100円の前払いで、どこでも降りられます。近江町市場、ひがし茶屋街方面に便利な「此花ルート」、片町、兼六園方面を巡る「菊川ルート」、兼六園、浅野川方面に向かう「材木ルート」の3つがあり、15分間隔で運行しています。ゆったりとした速度で車窓からの景色を楽しむことができます。路線図等は下記ホームページをご参照ください。

<金沢ふらっとバス> いいねっと金沢 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/>

<金沢周遊バス> 北陸鉄道ホームページ <http://www.hokutetsu.co.jp/>



金沢周遊バス



ふらっとバス

お問い合わせ 北陸鉄道テレホンサービスセンター TEL 076-237-5115

Guide

金沢観光ボランティアガイド「まいどさん」

黄色いジャンパーを身につけ、市内で観光客の案内をしているのが、観光ボランティアガイド「まいどさん」です。「まいどさん」とは金沢弁で「こんにちは」という意味に近い言葉。金沢の魅力を知ってもらおうという「もてなしの心」と、温かみのある金沢弁で町の歴史や文化をわかりやすく解説してくれます。

事前に申し込めば、金沢滞在時間内に希望の観光スポットを効率よく案内してくれます。観光コースの相談にも応じてくれます。ガイド料は無料(ただしガイドの交通費、入場料・入館料、食事代は申込者負担)です。

また、長町武家屋敷休憩館、ひがし茶屋休憩館、金沢市西茶屋資料館には、「まいどさん」が年中無休で常駐しています。(21ページをご覧ください)

お問い合わせ

7日前までにFAX、郵送または電話で下記までお申し込みください。
金沢市観光協会「ボランティアガイド」係 〒920-0858 金沢市木ノ新保町1-1
TEL 076-232-5555 FAX 076-232-1170



索引 Index

い	石川県菓子文化会館	16	金沢湯涌夢二館	25
	石川県金沢港大野からくり記念館	28	金沢湯涌創作の森	10
	石川県観光物産館	16	き 旧江戸村施設茅葺き農家群	22
	石川県銭屋五兵衛記念館・銭五の館	28	旧加賀藩士高田家跡	25
	石川県立伝統産業工芸館	27	金銀箔工芸さくだ	12
	石川県立能楽堂	28	金箔工芸・田じま	12
	石川県立美術館	27	く 九谷光仙窯	13
	石川県立歴史博物館	27	け 兼六園	26
	石川四高記念文化交流館(石川四高記念館・石川近代文学館)	28	こ 小林刺繍舗	14
	泉鏡花記念館	24	し 志摩	30
	今井金箔1Fショップ	11	純金箔製造処 箔座本店	12
う	雨宝院	33	せ 成巽閣	29
お	近江町市場	18	そ 宗桂会館	15
	オーケストラ・アンサンブル金沢	29	た 大乘寺	32
	大樋焼本家十代長左衛門窯・大樋美術館	30	俵屋	16
	尾崎神社	32	ち 町民文化館	30
	尾山神社	32	つ 津田水引折型	14
	尾張町老舗交流館	29	て 寺島藏人邸跡	22
か	懐華楼	30	珠姫の寺 天徳院	33
	加賀種食品工業	17	と 陶房長寿	14
	加賀友禅伝統産業会館	13	徳田秋聲記念館	23
	金沢卯辰山工芸工房	10	な 直源醤油	17
	かなざわかタニ	11	長町友禅館	13
	金沢学院大学・金沢学院短期大学	34	長町武家屋敷休憩館	21
	金沢くらしの博物館	23	に 西田家庭園「玉泉園」	27
	金沢港いきいき魚市	18	ぬ ぬいの今井	14
	金沢市民芸術村	23	の 能作	15
	金沢城公園	26	は 箔一 箔巧館	12
	金沢市足軽資料館	24	藩老本多藏品館	29
	金沢市老舗記念館	24	ひ ひがし茶屋休憩館	21
	金沢市西茶屋資料館	21	菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓	26
	金沢市文化ホール	22	ふ 福嶋三弦店	15
	金沢市立安江金箔工芸館	11	武家屋敷跡「野村家」	31
	金沢市立中村記念美術館	22	ほ 北陸製菓 お菓子処金沢 彩匠	17
	金沢星稜大学	34	北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部	34
	金沢蓄音器館	23	北國新聞赤羽ホール	31
	金沢21世紀美術館	20	ま 前田土佐守家資料館	26
	金沢能楽美術館	20	み 妙立寺(忍者寺)	32
	金沢美術工芸大学	34	む 室生犀星記念館	24
	金沢ふるさと偉人館	25	め 目細八郎兵衛商店	15
	金沢文芸館	25	や ヤマト醤油味噌	17

緊急連絡先

修学旅行は楽しい思い出をつくる場です。訪問先で、犯罪や事件・事故に巻き込まれてしまった場合は、せっかくの機会が台無しになってしまいます。とはいえ、慣れない土地では予期せぬトラブルが起きないとも限りません。引率される方々には、事前に生徒の皆さんに対する十分なお指導をお願い致します。

緊急の場合は、すみやかに警察などに連絡してください。また、限られた時間で少しでも多くの施設を訪れたいと思いがちですが、慌てると事故やけがにつながります。各施設の概要や移動時間などを事前に調べ、ゆとりのあるスケジュールを立てましょう。

● 警察署

金沢中警察署	076(262)1171
金沢東警察署	076(253)0110
金沢西警察署	076(267)1241

● 観光情報

金沢市観光協会	076(232)5555
http://www.kanazawa-kankoukyoukai.gr.jp/	
石川県金沢観光情報センター	076(232)6200
金沢市観光交流課	076(220)2194
金沢市旅館ホテル協同組合	076(221)1147
湯涌温泉観光協会	076(235)1040
深谷温泉観光協会	076(258)0276

● 忘れ物・落とし物・問い合わせ

小松空港・空港案内所	0761(21)9803
能登空港・忘れ物案内	0768(26)2500
JR西日本北陸案内センター	076(251)5655
能登鉄道忘れ物案内	0768(52)0073
北陸鉄道(周遊バス・ふらっとバス・路線バス)	076(237)5115
西日本ジェイアールバス金沢営業所	076(231)1783

● 病院

【夜間】	金沢総合健康センター夜間急病診療所	076(222)0099
	金沢市大手町3-23	
	診療科目 内科・小児科 診療時間 午後7時～午前0時(毎日夜間)	
	医療機関案内 午後7時～翌日午前9時(午前0時以降は自動応答)	

【休日】	日曜、祝日、年末年始の在宅当番医のお知らせについては	
	病院案内テレホンガイド	0180(99)7890
	午前9時～午後7時	

金沢 ～ 修学旅行体験学習ガイドブック ～

2008(平成20)年3月発行

発行 金沢市産業局観光交流課

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL 076(220)2194

FAX 076(260)7191

...金沢

